

才94号

40年1月10日発行

発行 高萩市役所
編集 秘書企画課
印刷 藤枝印刷所



あけまして
おめでとう
ございます

高萩パルプより寄贈された

『希望の鐘』

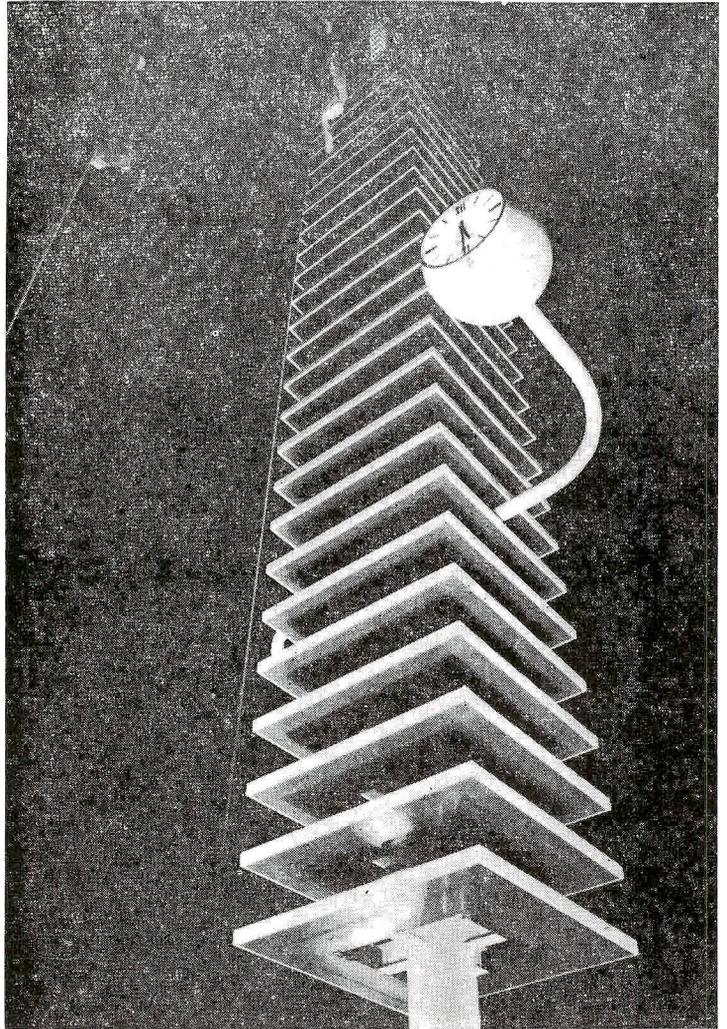
駅前広場に設置される！

この『希望の鐘』は高萩市制十周年を記念して、高萩パルプより市に寄贈されたものです。

希望の鐘の誕生により、雨の日も風の日も絶えなく鳴りひびくチャイム音を

今後の生活の指針として又、毎日の生活の心の糧としてより嬉しい、より豊かな生活を営む事ができることでありましょう

○……この鐘の構造などを順を追って説明してみまし



よう

〔構造〕 鉄骨、地上十二米、Gコラム径五百m/m鉄管に装飾用羽根二十五枚を取りつけた時計塔です。

〔塗装〕 海岸に近いため防錆には特に注意され、C・R・マリンペイント三回塗つてあります。

〔電灯照明〕 地上より八個の一キロワット水銀灯及塔尖端を照らすため四個の四百ワット水銀灯が設備さ

れております。

〔時計〕 駅及市内より方向に径千m/mの電気時計二ヶが取付けられています。

〔時報設備〕 毎日午前七時、正午、午後六時にはチャイムによる「ヤシの実」が、午後九時には「中国地方の子守唄」が半径二キロメートル以内までひびきわたります。

表彰に輝く 人々

高萩市では、市制施行十周年を記念して昨年の11月21日(26日まで)、各種盛りたくさんの催し物を行い、全市をあげてお祝いをしました。この記念すべき十年にあたって市では、自治産業、消防、教育、社会福祉、保健衛生などに功労のあつた方々に対して表彰状と記念品を贈り、その榮譽をたたえました。

◎自治関係

- 吉田秀吉、鈴木道雄、大枝太郎、石丑蔵、佐藤きわ、佐藤浅雄、下村欽一、柴田知吉、川井光、矢代清次郎、佐川誠太郎、佐藤健雄

◎産業関係

- 沼田保雄、皆川源之助、黒沢留五郎、鈴木広次、松本栄、沼野義次、石安太郎

◎消防関係

- 鳥居塚鉄治、沼田吉人

◎教育関係

- 佐藤松雄、渡辺綱左、大和田菊、鈴木黙、大部重高

◎社会福祉関係

- 渡辺伝、遠藤光静

◎保健衛生関係

- 若栗地区、鳥名才一地区(いづれも衛生モデル地域)



市民のみなさん、明けましておめでどうございませう。

こゝに希望の新春を迎えるにあたり、みなさんのご清福とご繁栄を心からお祈りいたします。

市政の伸展と円満なる運営を才一義として、誠心誠意努力してまいりましたが、おかげをもちまして大過なく越年する事が出来ました。



謹んで昭和四十年の輝かしい新春を寿ぎ申し上げます。

昨年は歴史上に一頁を飾る東京オリムピックが開かれ、又、本市として、市制十周年と云う記念すべき、多忙な年でありましたが、市民の皆様

の絶大なるご協力と深いご理解のもとに事無く過ごし得ましたことを衷心より敬

これひとえにみなさんをはじめ市議会議員の絶大なるご支援とご協力のたまものと心から感謝の意を表する次第であります。

昨年十一月に市制施行十周年を迎え、これを一段階として、本年もまた一段と飛躍する年である事を念ず

飛躍的な発展を期して

市長 安村 篤

るものであります。市民の福祉を増進し、市民生活の安定を図るには今後幾多の重要問題が山積しています。その解決を図る事は直接市政を担当する私共と課せられた責務であり

意と感謝を申し上げます。過ぐる十年間の市政は、本市百年の計の基礎づくりのために、鋭々と努力を続け、ようやくにして新都

市としての基盤が確立され、今や、本市はその基盤の上におよび、スタートを起そうとしていたのであります。昭和四十年度における主

住民の福祉と繁栄のために

議長 吉田 秀吉

要施策は市長が申しのべられておられ、幾多課題を山積いたしました。私共市議会職員として、更には新しい時局に

国及び県の加策と相まつて市財政の範囲内において最大の結果をあげる様努力する覚悟であります。

さて、従来より本市が堅持して来たところの健全財政は、あくまでこれを踏襲し、多年の懸案であつた常設消防署の設置、し尿

処理場の建設、農業構造改善事業の推進を本年の柱として、心気一転市議会と相

計り市政の無限の発展に努めたいと念願いたしております。年頭にあたり、いさゝか所感を述べてごあいさついたします。

専ら努力を注ぎ、今日まで血と汗で築き上げて来た尊い基盤の上に立脚して、住民の福祉と繁栄のためその責務の完全遂行に励んで参る所存であります。

本市は、幸い衆参議院に大高、鈴木両先生並びに県議会に鈴木先生を擁し、日頃から、高秋市発展のために種々お力添えを戴いておりますが、加えて市民の皆様の変らぬご協力により、今日の成長を見ることができたのであります。

経済界の多難が予想されるときに、住みよい郷土建設のためより一層のご協力をお願いし、併せて三万余市民の皆さんのご多幸を祈念して年頭のご挨拶とい

成人となられた人々へ

今年の成人式は

市公会堂で実施

一月十五日は

成人の日

一月十五日は成人の日です。この日は新たに成人

になられた人のために、成人としての自覚を高めると

共に社会人としての晴れの門出を全国民とぞつて祝福

激励する意義深い国民の祝日です。

本市においては一月十五日市主催による成人式を高

秋市公会堂に於て午前十時三十分より行ないます

本年の該当者は今迄の成人式参加者の意見を取り入

本市においては成人式は成人となつた意見や今迄感じていたこと、考えていたこと等の発表を行つて貰い立

派に成長された青年を広く一般の人に認識して戴くよう計画しておりますので、

発表者を募集いたしております。発表者から教育委員会社会教育課にご連絡願います。内

容は○こんな仕事に一生を捧げたい○職場で考えること○農村に生る○通信教育

定時制青年学校に学んで○わたしの訴えたいこと等五分から十分間にまゝとめて下さい。

高秋市民の皆さん来る十五日の成人の日には各戸に日の丸の旗をかまけて市民

挙つて成人の日を祝つて下さい。

関心をよせられる方々にこの運動への参加を呼びかけるものです。市民の皆さん

におかれましては、この趣旨を充分ご理解され進んで

友の会への入会を申込みさせていただきますようお願いする次第です。

(高秋市選挙管理委員会)

公明選挙友の会を設置

入会お待ちします

公明選挙の推進につきましては、日頃皆さんのご理解を戴いているところであり、

強化するため、中央における「公明選挙一千万人総参

加運動」に呼応して、本県においても公明選挙友の会

を設置し、県民全有権者に参加を呼びかけることにな

りました。この公明選挙友の会とは

ご承知のとおり公明選挙は正しく明るい選挙を実現することによつて民主的な

より楽しい、より住みよい社会を実現しようとするもの

であり、有権者の一人一人が常に政治に対する正し

い関心と判断に基づいて投票すること、主権者として

選挙違反や棄権をなくすること等を県民全体運動とし

たはこは

市内で

買いましょう

消防庁舎の建設進む

四月一日より消防署を発足

市消防署の設置は市民のみなさんの多年の念願でもあり、又市民生活の必要にして十分な条件でもありまして、

これらの重要な機関であります常設消防署が四十年四月より発足することになりました。

今市庁舎の敷地内に建設音をならしながら急ピッチで工事が進められております。

この工事は日立土木株式会社の手によつて進められ総経費九二十六万一千円で三月下旬までに完成される予定です。

建物は鉄筋コンクリート造りの二階建て、二〇メートルの望楼が設置されます。建築面積は三四〇平方メートル、一階は、車庫、待機室、通信室などに利用され、二階は仮眠室、事務室などに利用されます。なお四月より消防署員として二〇名程度配置され日夜消防の守りにつくことになっております。



4月1日より発足の消防署に配置される水槽付消防自動車、購入価格は249万円です

かぜの話

わたくしたちが一番かかると病気がカゼです。病気について調査した国民健康調査によりますと、一人が一年間に〇、八回カゼにかかり平均五、二日仕事を休むそうです。そして一年間に約二千億円の治療費がかかります。

● どうしてカゼをひくのでしょう

大部分のカゼはインフルエンザウイルスによつて感染します。細菌によるカゼもありました。また、アレルギー性鼻炎といつて、冷たい空気やほこりなどを吸つたりすると、体のはげしく

カゼをひくのでしよう

インフルエンザを防ぐのは、予防接種が一番大切です。

体に抵抗力をつけることにより、カゼは防げます。不節制を避け、休息と栄養を十分とりましょう

● 温度の変化に気をつけましょう

予防接種を受けましょう

抵抗し鼻やのどに炎症をおこします。

● カゼをひいたらまず安静が大切です

あたたかいふとんの中で、静かに栄養のあるものを食べ、ねていることです。

● カゼを防ごう

汗をかくと、からだの熱がうばわれます。汗をかくたら、体をふくか、肌着をとりかえましょう。

● 人ごみの中には、病原菌が多くおられますからインフルエンザの流行期には子供老人の外出は避けましょう

園児を募集

2月1日より幼稚園へ申込を

市立才一幼稚園では、園児募集を、次の要領で行ないます。

一、募集人員 百二十名

一、応募資格 当市内に居住し、昭和四十年四月一日までに満五才となる者

一、募集期間 昭和四十年二月十一日から十七日までの七日間

一、応募手続 保護者は所定の入園願に、幼児両親の住民票抄本(一通)を添え、本園へ提出する

ご協力ありがとうございます

共同募金運動につきましてはご寄附を下さった方々をはじめ奉仕者の方々に格段なるご協力をいただき左記のとおり優秀なる成績をもつて目標額の達成が出来ました事に対し心から敬意をささげると共に厚く御礼申し上げます。

共同募金運動につきましてはご寄附を下さった方々をはじめ奉仕者の方々に格段なるご協力をいただき左記のとおり優秀なる成績をもつて目標額の達成が出来ました事に対し心から敬意をささげると共に厚く御礼申し上げます。

● 共同募金

目標額 七十一万円

達成額 七十五万一千五百四十四円

達成率 一〇五、八%

内訳

戸別募金 三八五、三二〇円

大口募金 二八一、一〇〇円

街頭募金 二九、一一四円

学校募金 五六、〇〇七円

お子様のことならなんでもご相談下さい

昭和三十九年七月一日より高松市福祉事務所到家一庭児童相談室が開設されてから今月まで沢山の相談に応じて来まして、今後にも「家庭児童相談室」は、皆様のご家庭でお子様がおこまると。ひどくくだづかいをする。体の不自由な子

ことばのはつきりしない子。よその子供より知恵のおくれた子。学校に行きたがらない子。親の言うことを聞かない子。このように問題のあるお子様について、専任の職員が懇切にご相談に応ずることになっております。どうぞお気軽にご相談においで下さい。又たご希望があればこちらから出向きご相談もいたしますので電話、ハガキでも結構ですから連絡下さい。なお相談は次のとおりです。

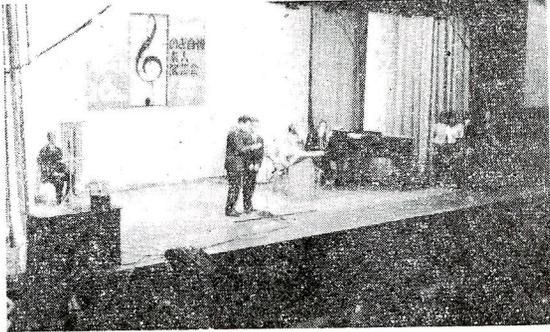
● 定例相談日 毎週火曜日、午後一時より三時三十分まで、場所 高松市研修会館

● 随時相談日 毎週月曜日より土曜日まで、午前九時より午後五時まで、場所 高松市福祉事務所

● 検査 知能検査、脳波検査、心理検査、性格検査

相談は一切無料で秘密厳守いたします。

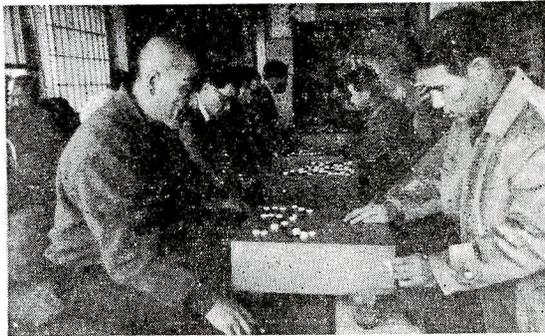
10周年記念写真アルバム



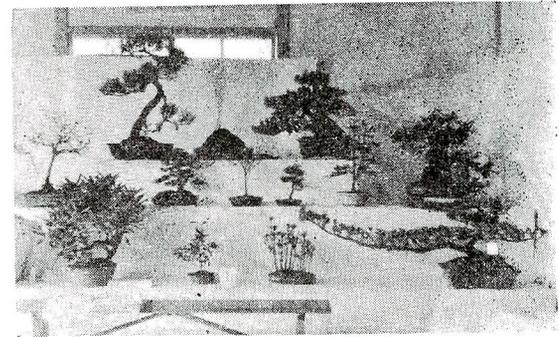
生花展示会



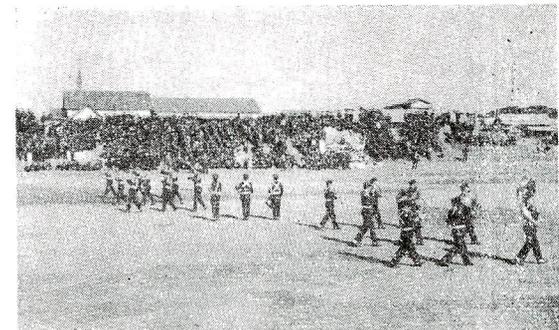
盛会だった農産物共進会



囲碁大会



市内愛好者による盆栽展



勝田自衛隊によるドリル演奏

ご協力ありがとうございます

才末助け合い運動につきましては、皆様の暖かいご協力によりまして、目標額を超過する好成績を収め得ました事に対し厚く感謝申し上げます。寄附金につきましては、十二月二十三日二十四日の二日間、被保護者、要保護者被保護者で病院入院者老人ホーム、児童福祉施設収容者等に配付いたしましたのでご報告申し上げます。

目標額 三十万円
実績額 三十二万九千六百四十円
達成率 一一〇・九・八%
(十二月二十二日現在)

繰越額 三万二千五百二十三円
配分額 三十六万二千六百六十三円
事務費 九千七百十三円
附金については昭和四十年度才末助け合い金といたします。